

新津工業同窓会総会におけるお礼と質問についての回答

7月26日開催の同窓会総会ありがとうございました。真剣なご審議を経て全ての議案了承を頂きました。今後も、同窓会及び母校の発展に寄与していきたいと思います。

総会の折、いくつかの質問に際しまして後日ホームページでとお答えしましたので総会資料とともに下記回答させていただきます。

1 令和6年度会計決算書について

予備費の制服ボタン購入について、昨年度の総会で三役に一任ということで対応させていただきました。経緯について説明致します。

職員がボタン等の製作費を一時的に立て替え払いしているため、その資金について同窓会に協力依頼がありました。検討の結果、同窓会で資金を充当し、年度末には売上、在庫を学校側から提出してもらい同窓会で確認いたします。以上の手順で今後運用していきたいと思います。

2 入学者増に向けた協議について

総会が盛り上がり、入学者増に向けての話し合いが出来ませんでした。そこで、令和7年度学校評議員会・HIKOプロジェクトの中で、参加された委員の方々から意見等をいただきましたので、参考に掲載させていただきます。

今後も、多くの方々からご意見をいただき母校の入学者増に向けて学校とともに知恵を出し合っていきたいと思います。

3 特別会計予算と周年事業等について

特別会計の予算が多くなっているが、今後の使用予定等について質問がありました。校長とも協議をしましたが、今後70周年事業の開催の可否に向けて検討を行っていくということになりました。

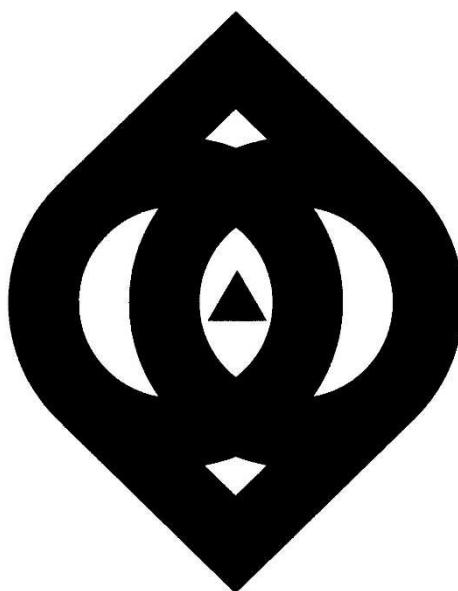
従いまして、今後の周年事業の予算規模や運用についての指針を作成し、提案できるよう協議を進めます。

令和7年8月

新津工業高校 同窓会長 山田秀樹

令和7年度

第59回 同窓会総会



新潟県立新津工業高等学校同窓会

【日 時】令和7年7月26日

【会 場】割烹“枡形屋” 秋葉区本町2-2-16

＜ 第59回 同窓会総会 次第 ＞

(1) 開 会 (司会：坂爪副会長)

(2) 同窓会長挨拶 (山田同窓会長)

(3) 来賓挨拶
・学校長

(4) 議長選出 (議長：佐藤副会長)

(5) 議 事

- ・第1号議案 令和6年度活動報告 ----- 【3頁】
- ・第2号議案 令和6年度決算報告 ----- 【4頁】
- ・第3号議案 令和6年度会計監査報告 ----- 【5頁】
- ・第4号議案 令和7年度活動計画(案) ----- 【6頁】
- ・第5号議案 令和7年度予算(案) ----- 【7頁】
- ・第6号議案 役員人事 ----- 【8頁】

(6) その他

(7) 議長退任

(8) 閉 会 懇親会等の事務連絡

添付資料

【添付資料1】 令和6年度同窓会 役員名簿 ----- 【9頁】

【添付資料2】 新潟県立新津工業高等学校 同窓会会則 ----- 【10・11頁】

【添付資料3】 新潟県立新津工業高等学校 同窓会報(第59号)

【添付資料4】 ひこばえ他学校資料（令和7年発行分）

第1号議案

令和6年度 活動報告

令和6年 4月 8日 第62回入学式 (山田同窓会長出席)

6月 7日 体育祭

7月 6日 役員会 (三役／幹事出席)

7月10日 同窓会報第58号発行 -----【添付資料 3】

8月 3日 第58回総会

10月26日 飛翔祭 (山田同窓会長、石黒副会長出席)

令和7年 2月28日 同窓会入会式 (山田同窓会長、佐藤、坂爪副会長
大野会計出席)

3月 3日 第60回卒業式 (山田同窓会長出席)

第2号議案

令和6年度 新津工業高等学校同窓会 会計決算書

収入の部

R6. 4. 1～R7. 3. 31

| 項目 | 予 算 | 決 算 | 比 較 | 備 考 |
|-------|----------|----------|---------|-----------------------------|
| 繰越金 | 98, 855 | 98, 855 | 0 | 繰越金 |
| 新入会費 | 731, 208 | 731, 208 | 0 | 令和5年度入会費'6, 000×122人-手数料 |
| 広告収入他 | 88, 937 | 137, 079 | 48, 142 | 制服ボタン&R6以前の在庫売上 136, 734、利息 |
| 計 | 919, 000 | 967, 142 | 48, 142 | |

支出の部

| 項目 | 予 算 | 決 算 | 比 較 | 備 考 |
|----------|----------|----------|-----------|---|
| 事務費 | 85, 000 | 46, 273 | 38, 727 | ホームページ設備、コピー |
| 会議費 | 30, 000 | 15, 000 | 15, 000 | 役員会議7/6、12/7 |
| 通信費 | 40, 000 | 37, 086 | 2, 914 | 会報等送料、切手代 |
| 会報印刷費 | 80, 000 | 62, 361 | 17, 639 | 会報印刷代 |
| 新入会員記念品代 | 119, 000 | 122, 570 | -3, 570 | 印鑑 ケース付119x1030 |
| 表彰・記念品 | 80, 000 | 66, 000 | 14, 000 | 資格・技能取得奨励図書券@5, 000×12 賞状プリント6, 000 |
| 同窓会資金 | 400, 000 | 300, 000 | 100, 000 | |
| 総会費 | 50, 000 | 20, 300 | 29, 700 | |
| 予備費 | 35, 000 | 231, 017 | -196, 017 | 校長歓送迎会 19, 500、 制服ボタン&R6以前の在庫購入 211, 517 |
| 計 | 919, 000 | 900, 607 | 18, 393 | |

差し引き 967, 142 -900, 607 66, 535 円次年度繰り越し金

令和6年度卒業生入会金預り金 713, 450 円

通帳残高合計 779, 985 円 (R7. 6. 10通帳残高)

令和6年度 新津工業高等学校同窓会 制服ボタン購入内訳

| 項目 | 購入個数 | 購入金額 | 販売個数 | 販売金額 | 残数 | |
|---------------|------|----------|------|----------|-----|--|
| 令和7年度分制服ボタン大 | 500 | 57, 750 | 395 | 45, 623 | 105 | |
| 令和7年度分制服ボタン小 | 400 | 45, 320 | 316 | 35, 803 | 84 | |
| 令和7年度制服ボタン裏止め | 600 | 19, 800 | 395 | 13, 035 | 205 | |
| 令和7年度制服バッヂ | 140 | 53, 900 | 83 | 31, 955 | 57 | |
| 購入合計 | | 176, 770 | | 126, 439 | | |
| 振込手数料 | | 275 | | | | |
| 令和5、6年度在庫買取 | | 34, 472 | | 10, 295 | | |

購入総額 211, 517 販売総額 136, 734

令和6年度 新津工業高等学校同窓会 特別会計決算書

| 項目 | 合計金額 | 積立金額 | 備考 |
|-----------|-------------|----------|-------------------|
| 令和6年度末積立金 | 6, 643, 667 | 300, 000 | 積立金+利息令和7年6月10日現在 |

第3号議案

三号議案

令和 6 年度会計監査報告

会則に基づく会計監査を、令和 7 年 6 月 10 日に行いましたので、下記のとおり報告いたします。

記

| | | |
|---------|--------------------------|---------------|
| 1 収支報告 | 総収入額 | 967, 142 円 |
| | 総支出額 | 900, 607 円 |
| | 残 額 | 66, 535 円 |
| | 令和 6 年度卒業生入会金預り金 | 713, 450 円 |
| | 通帳残高合計 令和 7 年 6 月 10 日現在 | 779, 985 円 |
| 2 同窓会資金 | | 6, 643, 667 円 |

3 帳簿についても審査しましたが、各項目別に詳細に記載され、受領証等もよく整理されており正当と認めます。

新潟県立新津工業高等学校同窓会

会 長 山田 秀樹 様

令和 7 年 6 月 10 日

会計監査委員

会計監査委員

建石 信浩

五十嵐 宏明



第4号議案

令和7年度 活動計画（案）

令和7年 4月 7日 母校（第63回）入学式（同窓会長出席）

5月 9日 役員会（三役／幹事出席）

6月 13日 体育祭（同窓会長出席）

7月 1日 同窓会報第59号発行 -----【添付資料 3】

7月 26日 第59回総会（評議委員会兼）

10月 25日 飛翔祭

令和8年 2月 27日 同窓会入会式

3月 2日 第60回卒業式

第5号議案

令和7年度 新津工業高等学校同窓会 会計予算書（案）

収入の部

R7. 4. 1～R7. 3. 31

| 項目 | 予 算 | 前年度予算 | 比 較 | 備考 |
|-------|----------|----------|----------|--------------------------|
| 繰越金 | 66, 535 | 98, 855 | -32, 320 | 繰越金 |
| 新入会費 | 713, 450 | 731, 208 | -17, 758 | 令和6年度入会費'6, 000×119人-手数料 |
| 広告収入他 | 110, 015 | 88, 937 | 21, 078 | 広告費・利息、制服ボタン販売ほか |
| 計 | 890, 000 | 919, 000 | -29, 000 | |

支出の部

| 項目 | 予 算 | 前年度予算 | 比 較 | 備考 |
|----------|----------|----------|-----------|----------------------|
| 事務費 | 50, 000 | 85, 000 | -35, 000 | 事務用品、コピーディー、ホームページ設備 |
| 会議費 | 30, 000 | 30, 000 | 0 | 会議補助金 |
| 通信費 | 70, 000 | 40, 000 | 30, 000 | 会報等送料、切手代 |
| 会報印刷費 | 70, 000 | 80, 000 | -10, 000 | 会報印刷代 |
| 新入会員記念品代 | 130, 000 | 119, 000 | 11, 000 | 令和7年度入会予定 119名分 |
| 表彰・記念品 | 100, 000 | 80, 000 | 20, 000 | 図書券 5, 000×20名 |
| 同窓会資金 | 200, 000 | 400, 000 | -200, 000 | |
| 総会費 | 40, 000 | 50, 000 | -10, 000 | 総会補助費 |
| 制服ボタン購入費 | 165, 000 | 0 | 165, 000 | ボタンバッヂ購入費他 |
| 予備費 | 35, 000 | 35, 000 | 0 | 校長歓送迎会等 |
| 計 | 890, 000 | 919, 000 | -29, 000 | |

令和7年度 新津工業高等学校同窓会 特別会計予算書（案）

収入の部

| 項目 | 金額 | 積立金額 | 備考 |
|-----------|-------------|----------|--------|
| 令和5年度末積立金 | 6, 343, 667 | 402, 916 | 積立金+利息 |
| 令和6年度末積立金 | 6, 643, 667 | 300, 000 | 積立金+利息 |
| 令和7年度末積立金 | 6, 843, 667 | 200, 000 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

第6号議案

令和7年度 同窓会役員名簿（案）

| | | | | | |
|----|------|-----|----|-------|------------|
| 1 | 会長 | 山田 | 秀樹 | (12e) | 12回電子科 |
| 2 | 副会長 | 佐藤 | 仁是 | (13E) | 13回電気科 |
| 3 | 副会長 | 石黒 | 利幸 | (14e) | 14回電子科 |
| 4 | 副会長 | 坂爪 | 裕介 | (29E) | 29回電気科 |
| 5 | 幹事 | 吉沢 | 和久 | (13M) | 13回機械科 |
| 6 | 幹事 | 五十田 | 規 | (17E) | 17回電気科 |
| 7 | 幹事 | 堀田 | 宏 | (20e) | 20回電子科 |
| 8 | 幹事 | 加藤 | 知巳 | (20M) | 20回機械科 |
| 9 | 幹事 | 小鍛治 | 就也 | (27M) | 27回機械科 |
| 10 | 会計 | 大野 | 和也 | (15M) | 15回機械科 |
| 11 | 会計監査 | 建石 | 信浩 | (29M) | 29回機械科 |
| 12 | 会計監査 | 五十嵐 | 宏明 | (31S) | 31回機械システム科 |
| 13 | 評議員 | 笠原 | 由博 | (1E) | 1回電気科 |
| 14 | 評議員 | 田辺 | 篤 | (3E) | 3回電気科 |
| 15 | 評議員 | 谷内田 | 秋雄 | (3e) | 3回電子科 |
| 16 | 評議員 | 長谷川 | 貢 | (5M) | 5回機械科 |
| 17 | 評議員 | 藤原 | 繁 | (5e) | 5回電子科 |
| 18 | 評議員 | 阿部 | 英司 | (6M) | 6回機械科 |
| 19 | 評議員 | 島倉 | 弘 | (6E) | 6回電気科 |
| 20 | 評議員 | 佐藤 | 俊英 | (6E) | 6回電気科 |
| 21 | 評議員 | 土田 | 勝男 | (9E) | 9回電気科 |
| 22 | 評議員 | 関口 | 敬三 | (10M) | 10回機械科 |
| 23 | 評議員 | 南場 | 恭夫 | (11M) | 11回機械科 |
| 24 | 評議員 | 遠藤 | 孝 | (11M) | 11回機械科 |
| 25 | 評議員 | 大滝 | 正範 | (14e) | 14回電子科 |
| 26 | 評議員 | 斎藤 | 靖 | (20e) | 20回電子科 |
| 27 | 評議員 | 石井 | 英夫 | (28e) | 28回電子科 |
| 28 | 評議員 | 荒澤 | 浩和 | (34M) | 34回機械科 |
| 29 | 顧問 | 小柳 | 新一 | (1E) | 1回電気科 |
| 30 | 顧問 | 岡村 | 茂 | (1M) | 1回機械科 |
| 31 | 顧問 | 高塚 | 則明 | (8e) | 8回電子科 |
| 32 | 顧問 | 川内 | 勝 | (13E) | 13回電気科 |

【添付資料1】

令和6年度 同窓会役員名簿

| | | | | | |
|----|------|-----|----|-------|------------|
| 1 | 会長 | 山田 | 秀樹 | (12e) | 12回電子科 |
| 2 | 副会長 | 佐藤 | 仁是 | (13E) | 13回電気科 |
| 3 | 副会長 | 石黒 | 利幸 | (14e) | 14回電子科 |
| 4 | 副会長 | 坂爪 | 裕介 | (29E) | 29回電気科 |
| 5 | 幹事 | 吉沢 | 和久 | (13M) | 13回機械科 |
| 6 | 幹事 | 五十田 | 規 | (17E) | 17回電気科 |
| 7 | 幹事 | 堀田 | 宏 | (20e) | 20回電子科 |
| 8 | 会計 | 大野 | 和也 | (15M) | 15回機械科 |
| 9 | 会計監査 | 建石 | 信浩 | (29M) | 29回機械科 |
| 10 | 会計監査 | 五十嵐 | 宏明 | (31S) | 31回機械システム科 |
| 11 | 評議員 | 笠原 | 由博 | (1E) | 1回電気科 |
| 12 | 評議員 | 田辺 | 篤 | (3E) | 3回電気科 |
| 13 | 評議員 | 谷内田 | 秋雄 | (3e) | 3回電子科 |
| 14 | 評議員 | 長谷川 | 貢 | (5M) | 5回機械科 |
| 15 | 評議員 | 藤原 | 繁 | (5e) | 5回電子科 |
| 16 | 評議員 | 阿部 | 英司 | (6M) | 6回機械科 |
| 17 | 評議員 | 島倉 | 弘 | (6E) | 6回電気科 |
| 18 | 評議員 | 佐藤 | 俊英 | (6E) | 6回電気科 |
| 19 | 評議員 | 土田 | 勝男 | (9E) | 9回電気科 |
| 20 | 評議員 | 関口 | 敬三 | (10M) | 10回機械科 |
| 21 | 評議員 | 南場 | 恭夫 | (11M) | 11回機械科 |
| 22 | 評議員 | 遠藤 | 孝 | (11M) | 11回機械科 |
| 23 | 評議員 | 大滝 | 正範 | (14e) | 14回電子科 |
| 24 | 評議員 | 斎藤 | 靖 | (20e) | 20回電子科 |
| 25 | 評議員 | 加藤 | 知巳 | (20M) | 20回機械科 |
| 26 | 評議員 | 小鍛冶 | 就也 | (27M) | 27回機械科 |
| 27 | 評議員 | 石井 | 英夫 | (28e) | 28回電子科 |
| 28 | 評議員 | 荒澤 | 浩和 | (34M) | 34回機械科 |
| 29 | 顧問 | 小柳 | 新一 | (1E) | 1回電気科 |
| 30 | 顧問 | 岡村 | 茂 | (1M) | 1回機械科 |
| 31 | 顧問 | 高塚 | 則明 | (8e) | 8回電子科 |
| 32 | 顧問 | 川内 | 勝 | (13E) | 13回電気科 |

【添付資料2】

新潟県立新津工業高等学校同窓会会則

【第1章】 総 則

- 第1条 本会は新津工業高等学校同窓会と称し、事務局を新津工業高等学校内に置く。
- 第2条 本会は会員相互の親睦を計り、母校の発展に貢献することを目的とする。
- 第3条 本会会員は下記によるものとする。
- ・正会員／母校の卒業生
 - ・特別会員／母校の職員ならびに旧職員

【第2章】 役 員

- 第4条 本会に次の役員を置く。
- | | | |
|------|-----|--------------------|
| 会長 | 1名 | 評議員会で推薦、総会で承認を受ける。 |
| 副会長 | 若干名 | 会長が推薦、評議員会で承認を受ける。 |
| 幹事 | 若干名 | 会員中より会長が委嘱する。 |
| 会計 | 1名 | 評議員会で推薦、総会で承認を受ける。 |
| 会計監査 | 2名 | 会員中より選出する。 |

- 第5条 役員の任期は2ヵ年とする。但し再任を妨げない。

【第3章】 職 別 及 び 機 関

- 第6条 会長は本会を代表し、一切の会務を総理。必要に応じて評議員会・総会を開催する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は会長の任務を代行する。
 - 3 幹事は会長の指示に従い、必要とする事務全般を行う。
 - 4 会計は本会の会計事務全般を行う。
 - 5 会計監査員は会計を監査する。
- 第7条 本会には審議機関として評議員会を置き、役員と評議員で構成する。
- 2 評議員は若干名とし、会員中より会長が推薦、評議員会で承認を受ける。
 - 3 評議員会は、本会運営に関する総会議案等を審議する。

第8条 本会の最高議決機関は総会とし毎年1回これを開く。但し、評議員会の要望により必要に応じて臨時総会を開くことができる。

2 総会では、会則改正・会務・会計など評議員会から提出されたものを審議する。

第9条 本会には顧問をおくことができる。顧問は、本会の発展に貢献した者を評議員会で推薦し会長が委嘱する。顧問は会長の諮問に応ずる。

第10条 本会員10名以上居住する地区、または職場に支部を設置することができる。

【第4章】 会計事務

第11条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日とする。

第12条 本会の経費は正会員の会費及び寄付金で充当する。

第13条 本会の会費は入会金及び特別会費とし、入会金は卒業時に一括納入する。

【第5章】 附 則

第14条 本会則は昭和41年3月7日より施行する。

昭和45年8月15日改正
昭和61年12月7日改正
平成7年11月12日改正
平成18年11月11日改正
平成25年6月8日改正

昭和56年11月8日改正
平成元年11月12日改正
平成15年10月25日改正
平成23年7月16日改正

【学校から】

令和7年7月

令和7年度学校評議員会・HICOプロジェクト協議会 報告

県立新津工業高等学校

標記の件につきまして、先日開催した第1回の会合において、同窓会長様から委員としてご出席いただきました。

つきましては、同窓会総会でご紹介する予定でございました、当該会議について、次のとおりお知らせいたします。

◇会について

○ 学校評議員会

学校外の社会、地域等の意見を踏まえて学校教育を推進することを目指し、有識者に意見を求める目的とし、委員は、大学、公共職業安定所、産業関係機関、同窓会からの5人で構成している。

○ HICOプロジェクト協議会

高校生に求められる、将来の社会人・職業人としての資質育成に向けて、デュアルシステムやインターンシップ、ものづくり技術の伝承の推進に向けた企業等と学校の連携等について協議するために設置している本校独自の会で、委員は、各種産業界、行政、卓越した技能者被表彰者、後援会からの7人で構成している。

◇令和7年度 第1回学校評議員会・HICOプロジェクト協議会について

○日時、場所：令和7年7月24日(木) 14:00～15:30、新津工業高校図書館

○参加者：学校評議員及びHICOプロジェクト協議会委員と学校（校長、教頭、事務長、教務部・進路指導部・生徒指導部・学年団・工業科の主任主事）

○会議概要：学校側から、部活動やものづくり活動、地域連携に関する、生徒の活躍等の紹介し、学校自己評価及び工業教育に係る取組について説明した。
その後、委員と学校側で協議を行った。その際の意見等は次のとおり。

[入学志願者増加に向けた協議について～委員からの意見等]

- ・ 中学生等にむけた広報について、学ぶ技術の先にある目に見えるものを紹介することが大切であると考える。
- ・ 中学校の出前授業では、当社が有する技術をイメージできるようなものと素材を持っていき、製造過程を紹介する。実物を見せて体験させることが大切。
- ・ 地元企業を知る、見るといった機会が少ないために、ものづくりに興味を持たせることに難しさがあるが、全体的にものづくりをやりたいという生徒は多いと感じている。
- ・ こどもは動画を倍速でみるこどもが多く、ものづくりでも、自分が思ったよりも時間がかかると、途中でやめて投げ出してしまう様子が見られ、挑戦しても完成前に諦めてしまうことが多い。これを踏まえた広報が大切と考える。
- ・ 技能検定の指導を行っている教員には、ぜひ資格を取得してほしい。外部からの指導者も入っているが、教員自身が指導できることが大切である。